

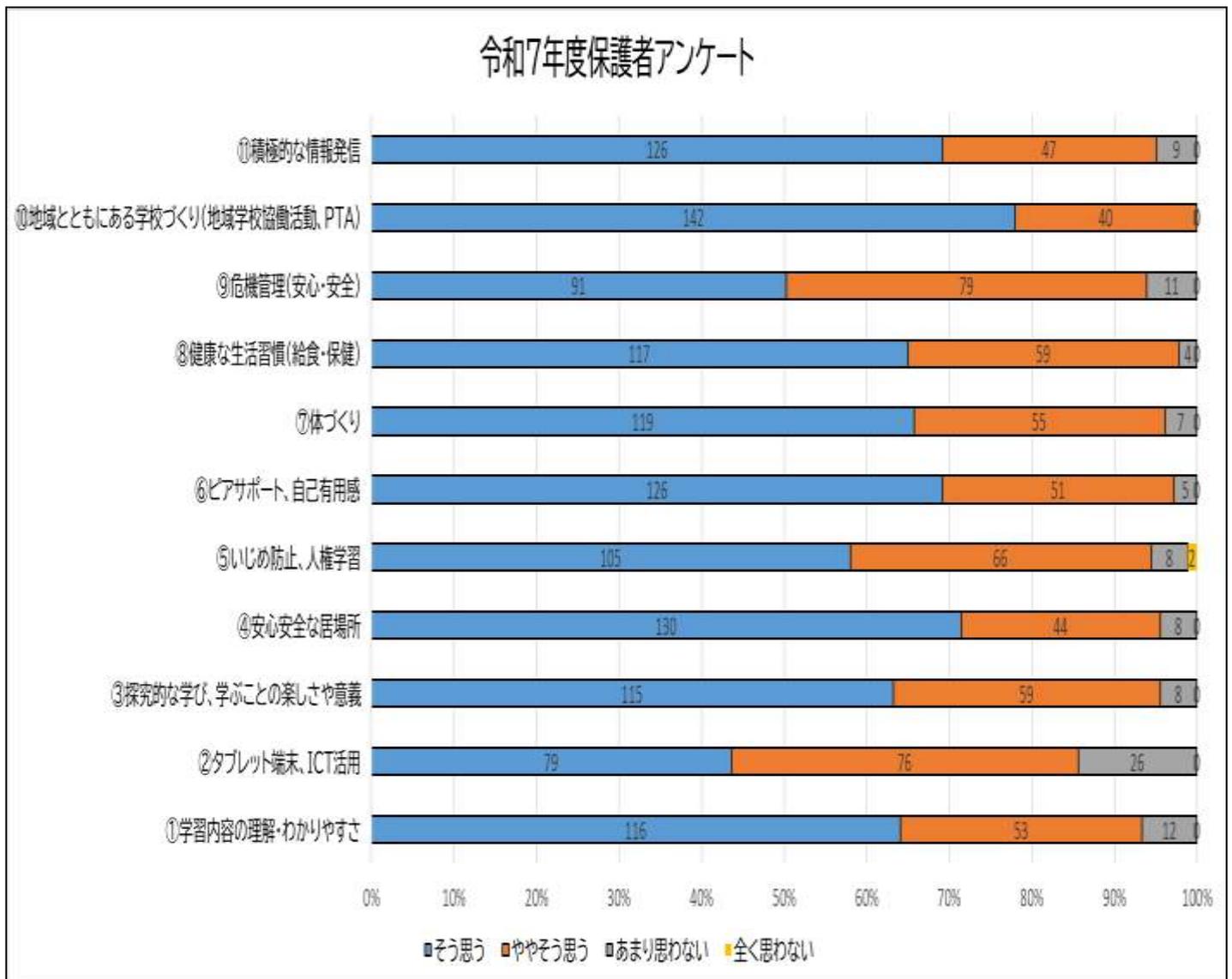


6向小だより

向日市立第6向陽小学校 校長 岸本 啓司 令和8年2月25日学校評価アンケート号
TEL 934-0403 FAX 934-0407 E-mail 6kouyou-es@kyoto-be.ne.jp
学校目標 「共に生き 共に学び 共に輝く」

保護者アンケートの分析結果について

12月に実施した保護者アンケートでは、ご回答いただきありがとうございました。今年度の質問項目は昨年度に引き続き、「本校の教育目標と指導の重点」に係る11項目といたしました。それぞれの質問項目について「そう思う」「ややそう思う」「あまり思わない」「全く思わない」の4件法でご回答いただきました。その結果は、下記のグラフの通りとなります。



それぞれの質問項目についての分析は、下記の通りです。尚、「児童アンケート」も主語を「わたし」として、同じ内容でアンケートを実施しています。必要に応じて、それも関連付けながら分析を行いました。

(1)豊かな学びを創造するために

「①学校は子どもたちが学習内容を理解できるように教育活動を行っている。」「②学校はタブレット端末を効果的に使って教育活動を行っている。」「③学校は学ぶことの意義や楽しさを感じられるように教育活動を行っている」の3つの質問項目がありました。肯定的な回答の割合は、それぞれ①93%、②86%、③96%でした。①については、基礎・基本の確実な定着を図るための授業改善の成果であると考えています。また、②については、昨年度同様、他の質問項目と比較して肯定的な回答の割合が低いことがわかりました。但し、この項目は、昨年度よりも7ポイントの伸びがありました。(児童アンケートについて、この項目については、昨年度に引き続き高い水準を保っています。)1人1台端末については、その活用を図るために教職員研修を実施したり、お互いの授業を見合う機会を設定したりして、教職員の資質向上を図っているところです。今後もICTを効果的に活用した授業を実施できるようにするとともに、その可視化にも力を注いでいきます。

(2)豊かな人間性の育成と多様性を尊重するために

今回は、「④学校は子どもたちが安心して過ごせる場所を提供している。」「⑤学校は人権を大切にしている教育活動を行っている。」「⑥学校はきょうだい学級の取組や学級活動を通して自己有用感を涵養している。」の3つの質問項目がありました。3つの項目全てで肯定的な回答の割合は94%以上でした。但し、それぞれについて一定数の否定的な回答もありました。そこで、個に応じて丁寧に対応し、児童理解に努めるとともに、今後も引き続き、全ての児童にとって安心・安全な居場所づくりやいじめや暴力を許さない学級・学校づくりの徹底を図っていくようにします。

(3)健やかな体を育成するために

「⑦学校は体育の時間や休み時間に子どもの体を動かす機会を設定している。」「⑧学校は給食指導や保健指導を適切に行っている。」の2つの質問項目がありました。肯定的な回答の割合は、⑦96%⑧98%でした。今後も本校の恵まれた教育環境を活用して学校生活において「体を動かす機会」を大切するとともに、健やかな体づくりの素地となる「給食指導」や「保健指導」を適切に行っていくようにします。

(4)学びを支える教育環境を整えるために

「⑨学校は安心・安全を守るように危機管理を行っている。」の1つの質問項目がありました。肯定的な回答の割合は、94%でした。引き続き、計画的な避難訓練の実施や定期的な施設の点検、教職員研修を実施して、安心・安全な学校づくりを行っていきます。

(5)多くの人とつながるために

「⑩学校は保護者が教育活動に参加できる機会を設定している。」「⑪学校は、教育活動の様子や必要な情報を適切に発信している。」の2つの質問項目がありました。肯定的な回答の割合は、⑩100%、⑪96%でした。⑩については、昨年度に引き続き、全て肯定的な回答でした。本校では、従前から行ってきた授業参観やPTA活動とともに、今年度も地域学校協働本部と連携して、保護者ボランティアである「6向小応援隊」を募集して「地域とともにある学校づくり」を推進しています。今後も引き続き、第6向陽小学校をハブとして多くの方に本校の教育活動に参加していただき、多くの人とつながる学校づくりを行っていきます。